



福 島 県 福島県交通対策協議会 (事務局 福島県生活交通課) 令和6年5月22日

自転車安全利用強化月間 (5 月) 実施中!

~自転車ヘルメット着用率の向上~

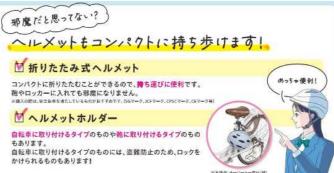


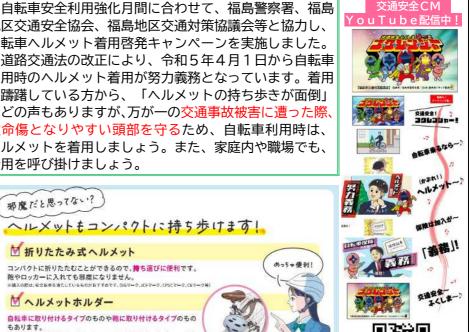


福島市 新浜公園前

福島市 ダイユーエイトMAX前

地区交通安全協会、福島地区交通対策協議会等と協力し、 自転車ヘルメット着用啓発キャンペーンを実施しました。 道路交通法の改正により、令和5年4月1日から自転車 利用時のヘルメット着用が努力義務となっています。着用 を躊躇している方から、「ヘルメットの持ち歩きが面倒」 などの声もありますが、万が一の交通事故被害に遭った際、 <mark>致命傷となりやすい頭部を守る</mark>ため、自転車利用時は、 ヘルメットを着用しましょう。また、家庭内や職場でも、 着用を呼び掛けましょう。





農耕車の交通事故防止について

~水路への転落・傾斜地での横転・公道での追突事故に要注意!~

- ①作業前における機械の点検・整備および周辺環境の確認はしっかり行いましょう! 傾斜地だけでなく、平地でも条件によっては転倒します。 作業前にほ場内の凹凸や軟弱状態などを確認し安全な操作をしましょう。
- ②可倒式安全フレームは運転時に は必ず立てて使用しましょう!



○転落・転倒時に、安全フレームは 「安全域」を確保してくれます。 〇安全域にとどまるためには、 シートベルトの着用が必須です。

③シートベルトは必ず締めましょう!

シートベルトを着用することで大幅に死亡事故を 減らすことができます。あわせて頭部を守るため、 ヘルメットも着用しましょう。

※ トラクターのシートベルト ~道路走行時着用義務化へ~ 大切な命を守るため、義務化前の今から着用を習慣づけましょう!

農耕作業用特殊車乗員のシートベルト着用の 有無ごとの死傷の状況(平成27~令和元年)

シートベルト着用 時と非着用時で 死亡率に約8倍 の差があります!

(公財)交通事故総合分 析センターの集計結果よ り農林水産省作成

	死亡者	重傷者	軽症者	合計
シートベルト 着用	3 (3.2%)	10 (10.8%)	80 (86.0%)	93
非着用	148 (24.5%)	175 (29.0%)	281 (46.5%)	604
不明	5 (10.2%)	24 (49.0%)	20 (40.8%)	49
合計	156	209	381	746

○ 4月に発生・計上された死亡事故は5件5名でした。

死亡事故の内訳は、人対車両の事故が3件、車両相互の事故が1件、車両単独の事故が1件の計5件でした。前年同月比は3件3名の減少、本年1月から4月の累計では19件19名の死亡事故が発生しており、前年比2件の増加、1名の減少となりました。物件事故を含めた県内の交通事故総数も増加しており、交通事故防止対策を強化していく必要があります。

◎ 交通事故発生状況

(R6.4月末累計)

	発	発 生 件 数					死 者 数						傷者数			物件交通事故				
	光工什奴							うち高齢者			傷者数			初什文通事成						
	4	月	累言	†	4	月	累	! †	4	月	累	dž	4	月	累!	it .	4	月	累	計
令和6年	225	件	893	件	5	人	19	人	1	人	10	人	272	人	1,044	人	3, 731	件	16, 150	件
令和5年	239	件	934	件	8	人	20	人	5	人	10	人	269	人	1,075	人	3, 642	件	15, 307	件
増 減 数	-14	件	-41	件	-3	人	-1	人	-4	人	0	人	3	人	-31	人	89	件	843	件
増 減 率	-5.9	%	-4.4	%	-37.5	%	-5.0	%	-80.0	%	0. 0	%	1. 1	%	-2. 9	%	2.4	%	5. 5	%

◎ 地方振興局別交通事故発生状況

(R6.4月末累計)

	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	高速道	合計	
発生件数	185 件	238 件	85 件	89 件	5 件	65 件	213 件	13 件	893 件	
前年同期比	-36 件	-32 件	28 件	13 件	2 件	8 件	-28 件	4 件	-41 件	
死 者 数	2 人	5 人	2 人	3 人	1 人	2 人	3 人	1 人	19 人	
前年同期比	-2 人	-1 人	1 人	0 人	1 人	1 人	-1 人	0 人	-1 人	
傷者数	216 人	277 人	92 人	104 人	5 人	91 人	246 人	13 人	1,044 人	
前年同期比	-40 人	-30 人	27 人	11 人	1 人	23 人	-21 人	-2 人	-31 人	

全席シートベルト着用で大切な命を守る! ~6月はシートベルト着用強化月間です!~

シートベルトの高い救命効果

後部座席のシートベルト 着用は義務です!

令和5年中の福島県内の四輪乗車中の死者は31人中、シートベルト非着用者は7人(約23%)でしたが、<u>うち6人(非着用死者の約86%)は着用していれば救命効果があった</u>と思われます。



2023 警察庁/JAF 調査

福島県シートベルト着用率 運転者 ●後部座席



シートベルト・チャイルドシート非着用の危険性

1 車内で全身を強打する。

時速60kmで壁などに激突すると、高さ14mのビルから落ちるのと同じ 衝撃を受け、全身がハンドルや前席、天井などにたたきつけられます。

2 車外に放り出される。

衝突の勢いが激しいと、車外に放り出され、路面に体を強打したり、後 続車にひかれる可能性があります。

3 同乗者に被害を与える。

衝突の勢いで、後部席同乗者が前の座席にぶつかり、前の席の人がシートとエアバックに挟まれ、頭に大けがをする危険性があります。

チャイルドシート使用状況

